



2022年6月7日

各位

スパークス・グループ株式会社
代表取締役社長 グループ CEO 阿部 修平
(コード 8739 東証プライム市場)

2022年5月度(速報値)月末運用資産残高のお知らせ

当月の当社グループ全体の運用資産は前月末比で88億円増加(0.6%増加)し、1兆5,263億円となりました。

■投資戦略別運用資産残高

(単位:億円)

| | 2021年 6月 | 2021年 7月 | 2021年 8月 | 2021年 9月 | 2021年 10月 | 2021年 11月 | 2021年 12月 | 2022年 1月 | 2022年 2月 | 2022年 3月 | 2022年 4月 | 2022年 5月 |
|---------------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------|--------------|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 日本株式 | 10,460 | 10,376 | 10,807 | 11,307 | 11,370 | 11,155 | 11,326 | 10,279 | 10,009 | 10,210 | 9,656 | 9,713 |
| OneAsia | 1,366 | 1,347 | 1,332 | 1,171 | 1,180 | 1,126 | 1,180 | 961 | 959 | 1,050 | 1,050 | 1,037 |
| 実物資産 | 2,538 | 2,538 | 2,538 | 2,538 | 2,539 | 2,543 | 2,543 | 2,543 | 2,564 | 2,578 | 2,583 | 2,583 |
| プライベート・ エクイティ (未来創生 他) | 1,162 | 1,172 | 1,172 | 1,174 | 1,332 | 1,329 | 1,457 | 1,605 | 1,665 | 1,731 | 1,883 | 1,928 |
| 合計 | 15,528 | 15,435 | 15,850 | 16,191 | 16,423 | 16,155 | 16,507 | 15,389 | 15,198 | 15,571 | 15,174 | 15,263 |

(注)

1. 月末運用資産残高(速報値)は、当社グループの収益の大半を占める投信・投資顧問料収入等のベースとなるものであるため、通常は毎月月初より5営業日までに開示いたします。
2. 当社グループの運用資産残高は、お客様からお預かりして当社グループが運用している資産等であり、当社が直接保有する資産等ではありません。
3. 当社グループの運用資産残高は、運用パフォーマンスによる増減のほか、外貨建ての運用資産残高を日本円に換算することによる為替変動、ファンドの設定・解約等によっても増減いたします。
4. 当社グループの運用資産残高は、当社運用子会社であるスパークス・アセット・マネジメント株式会社、スパークス・アセット・トラスト&マネジメント株式会社、スパークス・AI&テクノロジーズ・インベストメント株式会社、スパークス・イノベーション・フォー・フューチャー株式会社、SPARX Asset Management Korea Co., Ltd.、及び SPARX Asia Capital Management Limited 並びに関連会社である野村スパークス・インベストメント株式会社(「野村スパークス」)による運用資産残高で構成され、加えてスパークス・グリーンエナジー&テクノロジー株式会社が管理する発電所等の資産も含めております。
なお、当社グループは、直接的・間接的に上記各運用子会社の持分割合の100%を保有しており、また野村スパークスについては以下の通りの持分割合を保有しておりますが、上記の数値は当社持分に関わらず運用資産残高の100%を記載しております。

| 会社名 | 当社持分(2022年5月末現在) |
|----------------------|------------------|
| 野村スパークス・インベストメント株式会社 | 49.0% |

5. 上記の数値は、残高報酬の算定の基礎となる時価純資産額・コミットメント額等であり、表示単位未満を切り捨てて表示しております。
6. 前月末の数値は、社内資料に基づく速報値であり、当該速報値は、毎翌月に外部資料と照合の上、確定値に調整、移行しております。
7. 「実物資産」に含まれる「日本再生可能エネルギー投資戦略」の運用資産残高は、ファンドの投資対象となる発電所設備等資産の取得価額を掲載しております。これは、当社グループが受取る報酬は、当該エクイティ出資額をベースとする投資顧問料収入だけでなく、当該取得価額をベースとする発電所等管理報酬も、契約に応じて毎月定額を受取っているためです。
8. 「日本株式」、「OneAsia」には同一のファンドで、日本株式とアジア株式の両方に投資するファンドがありますが、日本株式に投資する比率が50%超を占める場合は「日本株式」に、アジア株式に投資する比率が50%超を占める場合は「OneAsia」に含めております。

■ 各種マーケット指標(ご参考)

| | 2022年4月 | 2022年5月 | 変動率 |
|--------------|-----------|-----------|--------|
| 日経平均株価 | 26,847.90 | 27,279.80 | +1.61% |
| 東証株価指数 | 1,899.62 | 1,912.67 | +0.69% |
| 韓国総合株価指数 | 2,695.05 | 2,685.90 | ▲0.34% |
| KOSDAQ 指数 | 904.75 | 893.36 | ▲1.26% |
| 香港ハンセン指数 | 21,089.39 | 21,415.20 | +1.54% |
| 韓国ウォン/日本円レート | 0.1031 | 0.1039 | +0.80% |
| 米国ドル/日本円レート | 129.56 | 128.64 | ▲0.71% |

■ 本件に関するお問い合わせ先

スパークス・グループ株式会社 経営管理部

TEL : 03-6711-9100 / FAX : 03-6711-9101